

NPO法人しいだコミュニティ倶楽部が福岡県 功労表彰受賞～おめでとうございます～

NPO法人しいだコミュニティ倶楽部が、福岡県スポーツ功労表彰を受賞し、3月9日、町長を表敬訪問しました。

この賞は、長年の活動により地域スポーツの振興に貢献し、その功績が特に顕著な団体等を表彰しています。

同倶楽部は、2005年3月に総合型地域スポーツクラブとして開設され、町民570人が所属し、スポーツや文化活動教室を活発に開催しています。

久本理事長は「他の倶楽部の目標になれるように、これかも頑張っていきたいです」と喜びを語ってくれました。



町長室だより

築上町長 新川 久三



春爛漫の季節となり平成27年度が始まりました。入学や就職をされた皆様、お祝い申し上げます。

築上町合併10年の節目

椎田町と築城町が合併して築上町となり、10年目を迎えました。振り返ってみれば、合併により両町の厳しい財政状況を解消できました。一番の財政問題は人件費の削減で、職員の給与水準を下げずに50人の人員減により約5億円の節約ができました。

また、関係自治会の理解と協力のもと火葬場の改築を実施し、財政的には合併特例債の優遇措置を確保することで、近代的な火葬場が完成しました。この火葬場は、福岡県建築大賞受賞の栄誉にも輝きました。

椎田地区では公共下水道事業が住民合意をいただき、着実に事業を実施し年々供用開始の戸数が増加しています。農業集落排水事業で北部地区、西部地区の事業も完了し供用を開始しています。築城地区の人口密集地区は、特定環境保全公共下水道事業でほとんど完了です。下水道計画地区に入っていない

い地区は合併浄化槽の補助を厚生労働省からいただき事業を行っています。また、築城地区の簡易水道を椎田地区の上水道と統合するため管路の整備も実施しています。

しかし、まだまだ庁舎をはじめ教育施設の建替え等、社会資本の整備が急がれます。このために約50億円の基金を蓄えています。そして国の補助金を貰いながら、合併特例債、過疎債の優遇制度を併せて利用すれば、純然たる町費は事業費の2割以内で賄えます。住みよい町の基本作りをする計画です。

総合計画では「心と体の健康を求めた生活の場づくり」をテーマとし、サブタイトルに「子どももののちを護る」を行政の目標にしています。今年度、第一次総合計画を踏襲しながら第二次総合計画の策定を行う予定です。

9月末からのNHKの朝の連続ドラマ大森美香さん脚本

本町上別府に実家がある作家の大森美香さんが、NHK朝の連続ドラマで10年前の湯布院を舞台に「風のハルカ」の脚本をしたことはご存知の方が多い

と思いますが、彼女が9月末から始まる同局の朝の連続ドラマ「あさが来た」の脚本をすることのことです。ドラマの内容は、日本初の女子大学を設立した広岡浅子さんをモデルにした内容だそうです。17歳で両替商に嫁ぎ、女実業家を目指し炭鉱経営、銀行経営、生命保険事業に挑戦して苦労しながら最後は成功するドラマらしいです。地元のマドンナが脚本する朝ドラマです。町民の皆様、こぞって視聴していただくことをお願い申し上げます。私は、美香さんのお父さんと中学時代の大親友で誕生日も一緒です。町民の皆様で大森美香さんの応援を地元からしていただくことをお願い申し上げます。

さわやかな気候となり町民の皆様のご活躍、ご健勝をお祈りします。

